

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム ことりの里吉備

目標達成計画

作成日：令和 3年 11月 2日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間
1	1	折角のいい理念をもっと広報するために、玄関に大きく掲示してみてもいいか？外部の協力も頂いて、広報してはどうでしょうか？	職員だけでなく、外部(入居者家族も含む)にも理念の理解とサービスを提供する。	・玄関に理念を掲示する。 ・運営推進会議での取り組み、理念のPR。 ・近所の施設や銀行へ入居者作品を掲示してもらう。 3ヶ月
2	7	職員同士の意見が多々違うこともあり、ゴールは一緒だが、様々なプロセスを活かしきれるような手順で、一丸となって[ベクトルを合わせて]はいかがでしょうか？	職員間の様々な意見を上手く取り入れる為の仕組みを作る。	・各ユニット会議だけでなく、各担当がいつでも意見を収集、共有する場を作る。 ・各階管理者のマネジメント力工場の為の研修機会を設ける。 3ヶ月
3				ヶ月
4				ヶ月
5				ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。